

2022 AUTOBACS SUPER GT Round 6 SUGO GT 300km RACE

2022年9月18日(日)

決勝 レポート

84 Laps



場所:スポーツランド SUGO (宮城県) 1周 3,586m 観客動員数:17,000人

天候:曇り/雨 | コース:ドライ/ウエット | 気温/路温 開始:28℃/36℃、終盤:25℃/28℃

天候に大きく左右されたレース展開

2022年 SUPER GT 第6戦の決勝がスポーツランド SUGO(宮城県)で行われた。レース終盤の雨が予想されたが、想定外に序盤から雨が降り出し、レースを大きく左右する展開となった。

9月18日(日)

<決勝 84LAPS / 14:00~>

井口卓人がスタートを担当した。昨年のSUGO戦より60kg重い車両だが、井口は好調に2位以下を引き離す展開に持ち込む。しかし14周目に大粒の雨が一瞬で路面を濡らし始めたため、即時ピットインしウエットタイヤに交換する。スリックタイヤのまま走行する上位数台を毎周3~5秒速いペースで追い上げるが、降雨は想定より早く弱まる。井口の履くウエットタイヤが厳しくなるが、戦略上のミニマムである28周まで踏ん張り、山内英輝へ交代し硬め



www.rdsport.net

のウエットタイヤを装着し中盤～後半に挑んだ。山内のペースは良かったが、路面が乾いてゆく状況だったため43周目にスリックタイヤに交換する。速いペースで追上げるが上位グループとの差を縮めきれず、8位でチェッカーとなった。なお GT500クラスの優勝は#3 CRAFTSPORTS MOTUL Z が、GT300クラスは#2 muta Racing GR86 GT が制した。



■澤田監督 コメント



スタート直後は狙ったとおりの展開で進められましたが、瞬間的な強い雨とその後降ったり止んだりの変化の中、厳しいレースでした。しかし”苦手”とする路面状況でも、チーム・ドライバー共に出来得る最良の判断をして、8位でポイントを加算できた事は次戦につながると思います。

■井口 卓人 コメント



サクセスウエイトの影響で公式練習では苦労しましたが、予選に向けてチームが素晴らしいアジャストをしてくれてポールポジションを獲得出来ました。決勝では、天気にも翻弄されかなり難しいレースになってしまいました。チームの判断も正しかったと思いますし、ドライバーもその中でベストを尽くせたと思います。ドライでレースが出来ていたら勝てた可能性が高いと思うと、本当に残念で悔しいレースになってしまいました。この悔しさを次戦につなげたいと思います。

■山内 英輝 コメント



前戦の鈴鹿では Q1敗退と苦戦しましたが、今回、予選で上位に入れるくらい速さを出してきてくれたチームの力に驚かされました。決勝は、ドライコンディションの中ではトップを快走する速さがありましたが、天候を味方につけることができず、8位という結果で終わりました。ただ、チームの取った戦力、判断は素早く適したものだったと思います。悔しい気持ちですが、トップとは12.5ポイント差です。残り2戦、巻き返せるように、自分たちのベストを尽くせるように頑張ります。

決勝の詳細については SUPER GTホームページ <https://supergt.net/> 、
またSUBARUモータースポーツマガジン <https://www.subaru-msm.com/2022/sgt/report/> もご覧ください

2022年9月18日
アールアンドデースポーツ
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net